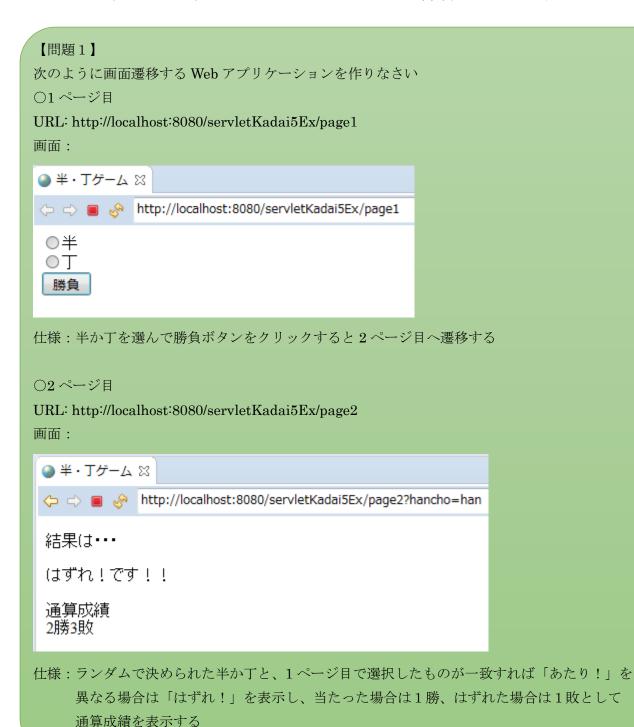
## ※課題は「servletKadai 5 Ex」という 名前で新しくプロジェクトを作成して行うこと



## 【ヒント】

半か丁を決めるのはランダムクラスを用いる。

「あたり!」や「はずれ!」のメッセージは、1回のリクエスト、レスポンスのやり取りででしか必要ないので、リクエストスコープに置けばよい。

一方、通算成績はリクエストをまたいで保存する必要があるので、セッションスコープに おく必要がある。

※どうしてもわからなかったら、次ページを見よう!

## 【ヒント2】2ページ目のサーブレットは以下のようになる

```
14 @WebServlet("/page2")↓
15 public class Page2Servlet extends HttpServlet {↓
16
17⊖
     protected void doGet(HttpServletRequest request, HttpServletResponse response) ↓ throws ServletException, IOException { ↓
18
19
20
21
22
         23
         String hancho =
24
         25
26
27
28
29
          セッションから「勝ち数」と「負け数」を取得する
30
31
         32
33
34
                                         乱数で、出目を決定する。
35
36
37
         int hanchoRand = rand.nextInt(2);
                                         0=半、1=丁とする
        38
39
40
41
                   乱数が0で選択が半か?
                                         ↓}([
         if(
42
            //当たり』
message = "あたり!";』
43
44
            win++;4
45
         }else if(
//当たり=
46
                      乱数が1で選択が丁か?
                                             ){,
47
            message = "あたり!";』
48
49
            win++;⊒
50
            //ia#n...
51
            message = "|はずれ!";↓
52
53
            lose++;↵
54
         56
57
58
59
         60
61
62
63
64
          //画面転送4
65
66
67
68
69
      }...
   },,1
70
71
```